

情報はこちらまで

購読・広告は ☎0120 633-888 本社編集局 048-862-3269

マンションコミュニティ

川口駅前支援窓口

NPOと相談、情報も提供

マンションが増えている川口市で、NPO法人と市の協働によるマンションコミュニティづくり支援窓口が今月からJR川口駅前「キューポラ」市民パートナーズステーション（警察執行所長）に開設され、情報コーナーも設置された。市とNPO法人の協働の取り組みが珍しいとい

る。その一方で騒音、防犯、隣人トラブルなどさまざまな問題を抱え、地域コミュニティづくりがうまくいっていないところもあるという。

自治会、管理組合、防犯、防災、騒音、ベッタ問題などさまざまなマンション問題の相談に応じて（親子約）のきほしめ、情報コーナーでマンションにかかわるさまざまな情報提供を始めた。また、マンション関係の市民団体ネットワークづくりを手伝いの「エムエム」村

本美才子理事長）、既存マンション管理組合の連絡会立ち上げを進める「マンションオーナーズコミュニティ」（吉澤康博事務局長）のNPO法人が運営、管理にあたる。

同市では近年、鋳物工場跡地などに次々とマンションが建ち、今では市民の四人に一人がマンション住民といわれている。

お問い合わせは川口市市民パートナーズステーション（☎0480-227-7600）へ。



かわくち市民パートナーズステーションに設置されたマンションコミュニティ情報コーナー—JR川口駅前の「キューポラ」